竹松小だより

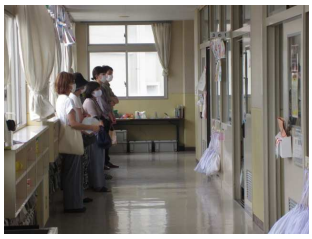
令和３年７月５日　NO.１０
大村市立竹松小学校　校長　角野良介

学校教育目標　*夢を持ち　創造性に富んだ　心豊かで　明るく元気な　竹松っ子の育成*

多数のご来校ありがとうございました。

先週は竹松っ子の心を見つめる教育週間でした。コロナ禍で規制を設けたので、参観の際にはご負担をおかけしたことと思います。おかげさまで、トラブル等もなく、無事終えることができました。保護者の方の参観のマナーがとても良かったことを申し添えます。ありがとうございました。

子どもたちはちょっぴり緊張感もありながら、ある意味、普段通りの姿を見せていたようです。夏休みまであと２週間とちょっと。１学期を元気に駆け抜けてほしいと思います。



第１回学校支援会議

先週の金曜日、学校支援会議を行いました。本来は授業も見ていただくのですが、今回はコロナ禍ということで、会議のみとしました。短い時間ですが、メンバー全員の皆様の話も聞くことができました。

さて、学校支援会議とは、以下の目的で行います。

① 地域から竹小がどのように見えているか、情報交換をする場
② 竹松小学校をさらによくするための学校行事、取組等の提言をいただく場
③ 学校と地域の協力体制づくり

今年１年、以下に紹介している皆様にお世話になります。よろしくお願いします。

久保和幸さん（郡んかっぱ共和国代表　学校評議員）
坂元威佐さん（元学校評議員）
伊達秀喜さん（学校評議員）
谷村隆哉さん（学校評議員、大川田町内会長）
水上亨さん(竹松小校区健全育成協会長)
吉澤政治さん（竹松出張所　所長）
朝長誠さん（竹松小校区子ども会育成連絡協議会会長）
森本英敏さん（竹松地区町内会長副会長）
久保淳子さん（主任児童委員）
山口勝美さん（補導員、少年センター副会長）
倉永敏忠さん（竹松パトロール隊代表）
宮本真由美さん（図書ボランティア　バンブー）
北村友弘さん（竹松小ＰＴＡ会長）

グーグルミートに挑戦

心を見つめる教育週間に私もある挑戦をすることにしました。校長室と教室を映像でつなぐ試みです。１～４年生は各教室のモニターで生き物の話をしました。５，６年生は子どもたちのタブレットを利用して、対話とアンケートをしてみました。結果はちょっぴり失敗。特に対話は音がごちゃごちゃして聞き取れませんでした。悔しいので次の機会にやってみます。

目の前のパソコンに話しています。集会で話すよりも、実は話しにくいものです。

高学年の上達の速さに驚きます。普段の授業でも活用していて、スポンジのように吸収しています。

ＧＩＧＡスクール構想では、２学期は家に持ち帰り、家庭でも利用する計画を進めています。宿題や調べ学習など、これまでとは違う勉強の仕方も増えてきます。子どもよりも我々教師のスキルアップが大事になってきます。すごい世の中になりました。ふー。